



KYODO PAPER HOLDINGS



## 2023年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年2月7日

上場会社名 株式会社共同紙販ホールディングス 上場取引所 東  
 コード番号 9849 URL <https://www.kyodopaper.com>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 郡司 勝美  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員管理本部長 (氏名) 木村 純也 TEL 03-5826-5171  
 四半期報告書提出予定日 2023年2月10日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2023年3月期第3四半期の連結業績（2022年4月1日～2022年12月31日）

## (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	12,191	25.8	15	—	43	—	16	—
2022年3月期第3四半期	9,690	0.2	△54	—	△45	—	△67	—

(注) 包括利益 2023年3月期第3四半期 98百万円(—%) 2022年3月期第3四半期 △60百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	24.47	—
2022年3月期第3四半期	△101.49	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第3四半期	10,086	3,757	37.2
2022年3月期	9,691	3,691	38.1

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 3,756百万円 2022年3月期 3,690百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	0.00	—	50.00	50.00
2023年3月期	—	0.00	—		
2023年3月期(予想)				50.00	50.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2023年3月期の連結業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	16,000	13.6	80	—	100	626.7	60	△65.1	89.60

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有  
除外 1社（社名）わかば紙商事株式会社

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期3Q	735,344株	2022年3月期	735,344株
② 期末自己株式数	2023年3月期3Q	65,767株	2022年3月期	65,767株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年3月期3Q	669,577株	2022年3月期3Q	669,577株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	P.2
(1) 経営成績に関する説明 .....	P.2
(2) 財政状態に関する説明 .....	P.2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	P.2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	P.3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	P.3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	P.5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	P.5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	P.6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	P.7
(継続企業の前提に関する注記) .....	P.7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	P.7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### （1）経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、長期化するロシア・ウクライナ情勢や円安進行による資源価格の高騰により、依然として厳しい環境が続きました。未だ収まらないコロナ禍に加え、あらゆる生活用品価格の上昇は、個人消費や企業収益を圧迫し、国内経済・社会に深刻な影響を及ぼしております。

国内紙流通業界におきましても、原燃料価格の高騰・物流コストの上昇による製紙メーカー各社の大幅な価格修正や、情報・広告分野を中心にデジタル媒体へのシフトが加速し、一層厳しさを増しております。

このような状況下で当社グループは、市況動向を丁寧の説明しながら適正価格販売に注力し、グループ全体で連携して、収益改善に取り組んでまいりました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の経営成績は、売上高12,191百万円（前年同期比25.8%増）、営業利益15百万円（前年同期は54百万円の損失）、経常利益43百万円（前年同期は45百万円の損失）、親会社株主に帰属する四半期純利益16百万円（前年同期は67百万円の損失）となりました。

売上高をセグメント別に見ますと、洋紙卸売事業が12,123百万円（前年同期比25.8%増）、物流事業が223百万円（前年同期比4.5%増）、不動産賃貸事業が82百万円（前年同期比41.9%増）となりました。

### （2）財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて394百万円増加し、10,086百万円となりました。これは主に、現金及び預金が478百万円、電子記録債権が280百万円、商品が281百万円それぞれ増加し、受取手形及び売掛金が540百万円減少したためであります。

当第3四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べて329百万円増加し、6,329百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が413百万円増加したためであります。

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度に比べて65百万円増加し、3,757百万円となりました。これは主に、その他有価証券評価差額金が82百万円増加し、利益剰余金が16百万円減少したためであります。

### （3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点において、2022年5月10日付「2022年3月期 決算短信」で公表した通期連結業績予想を変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	781,812	1,259,846
受取手形及び売掛金	3,416,346	2,875,737
電子記録債権	789,952	1,070,948
商品	1,246,282	1,527,851
未収入金	488,363	441,551
その他	68,781	51,968
貸倒引当金	△1,570	△394
流動資産合計	6,789,969	7,227,510
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	780,800	751,635
機械装置及び運搬具（純額）	49,068	34,934
土地	956,795	956,795
その他（純額）	10,385	9,025
有形固定資産合計	1,797,050	1,752,391
無形固定資産		
のれん	239,142	209,249
ソフトウェア	77,946	70,424
無形固定資産合計	317,089	279,674
投資その他の資産		
投資有価証券	374,966	478,769
出資金	221,261	219,721
繰延税金資産	114,140	50,409
その他	77,438	78,157
投資その他の資産合計	787,806	827,058
固定資産合計	2,901,945	2,859,123
資産合計	9,691,914	10,086,634

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,266,085	5,679,416
電子記録債務	179,150	172,232
賞与引当金	15,325	5,950
その他	115,480	130,982
流動負債合計	5,576,042	5,988,581
固定負債		
退職給付に係る負債	307,198	289,691
繰延税金負債	58,216	—
その他	58,992	51,182
固定負債合計	424,407	340,874
負債合計	6,000,450	6,329,455
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	3,063,526	3,063,526
利益剰余金	802,150	785,247
自己株式	△238,756	△238,756
株主資本合計	3,726,919	3,710,017
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△36,230	46,411
その他の包括利益累計額合計	△36,230	46,411
非支配株主持分	775	749
純資産合計	3,691,464	3,757,178
負債純資産合計	9,691,914	10,086,634

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
売上高	9,690,117	12,191,626
売上原価	8,492,602	10,633,009
売上総利益	1,197,515	1,558,617
販売費及び一般管理費	1,252,467	1,543,176
営業利益又は営業損失(△)	△54,952	15,441
営業外収益		
受取利息	1	9
受取配当金	18,289	20,714
設備賃貸料	5,933	7,571
貸倒引当金戻入額	2,688	1,175
保証債務取崩額	826	356
助成金収入	81,118	—
その他	3,378	6,684
営業外収益合計	112,236	36,510
営業外費用		
手形売却損	4,120	5,785
支払手数料	1,500	1,500
休業手当	97,189	—
その他	82	1,186
営業外費用合計	102,891	8,471
経常利益又は経常損失(△)	△45,607	43,479
特別損失		
減損損失	—	9,283
特別損失合計	—	9,283
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△45,607	34,195
法人税、住民税及び事業税	14,821	12,324
法人税等調整額	7,550	5,514
法人税等合計	22,372	17,838
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△67,979	16,356
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△23	△25
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△67,955	16,382

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△67,979	16,356
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	7,430	82,642
その他の包括利益合計	7,430	82,642
四半期包括利益	△60,549	98,999
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△60,525	99,024
非支配株主に係る四半期包括利益	△23	△25



（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。